



防犯ふくおか

発行編集

公益社団法人 福岡県防犯協会連合会

〒812-8576 福岡市博多区東公園7番7号
福岡県警察本部内
TEL 092(633)3221
ホームページ http://www.fukuboren.com/
印刷 白木メディア株式会社
TEL 092(623)8355

平成26年「全国地域安全運動」がはじまります！
平成26年10月11日から同月20日までの10日間
10月11日は「安全・安心なまちづくりの日」です。

安全で住みよい地域社会を実現するため、平成26年10月11日(土)から同月20日(月)までの10日間、「平成26年 全国地域安全運動」が行われます。

目的 防犯協会を始めとする地域安全に資する関係機関・団体及び警察が、期間を定め、地域安全活動を更に強化するとともに、その相互間の連携の一層の緊密化を図ることにより、地域安全運動の効果を最大限に上げて一層の浸透と定着を図り、もって、安心して暮らせる地域社会の実現を図るものです。

主催 防犯協会、暴力追放運動推進センター、警察
後援 内閣府、総務省など6省、各都道府県、8関係機関・団体等

運動重点

- 1 **全国重点** ①子どもと女性の犯罪被害防止 ②特殊詐欺(二セ電話詐欺)の被害防止
- 2 **警察本部重点** 住宅対象侵入盗(空き巣、忍込み及び居空き)の被害防止
- 3 **警察署重点** 各警察署は、地域住民の安全・安心を脅かしていると認められる犯罪を重点として設定

★平成26年度 「安全・安心まちづくり 県民の集いふくおか」を開催します。【入場料無料】

- 開催日時 平成26年10月4日(土)午後1時
- 開催場所 福岡市中央区渡辺通り 電気ビル共創館 みらいホール

運動重点

★全国重点 ◆子どもと女性の犯罪被害防止

子どもや女性が悪化する犯罪が後を絶たない状況です。子どもや女性を対象とする重大事案の発生は、地域社会のみならず、社会全体に大きな不安を与えます。前兆事案となる「声かけ」や「つきまとい」等の情報については、潜在化することのないよう早期に警察への通報を行うとともに、子どもの見守り活動や防犯パトロール活動等の強化を図りましょう。

◆特殊詐欺(二セ電話詐欺)の被害防止

依然として、振り込め詐欺を始めとする特殊詐欺事件が多発しています。本年も前年を上回るペースで被害が発生しており、極めて深刻な状況になっています。

子どもや家族、公的機関を装った電話や、もうけ話を装った電話勧誘、パンフレット等が送付された場合は、安易に信用せず、まずは相手の身分や事実を確認するとともに、家族や警察等に相談しましょう。

★警察本部重点 ◆住宅対象侵入盗(空き巣、忍込み及び居空き)の被害防止

平成24年に内閣府が実施した「治安に関する特別世論調査」によれば、治安に対する不安を強く感じさせる犯罪の種類として、「空き巣などの住宅へ侵入して物を盗む犯罪」との回答が約55%を占めています。この種の犯罪は県民の体感治安に大きな影響を与えています。日ごろから防犯意識を高め、カギのかけ忘れがないよう、また、セキュリティの高いカギの取り付けなど、しっかりとした防犯対策に努めましょう。

～*** スマイル「3かけ運動」の推進 ***～

住宅対象侵入盗の被害防止の啓発として、次の「3かけ運動」を推進します。

- ★「カギかけ」 ～カギをかけることによる被害防止
- ★「声かけ」 ～近所での声のかけ合いによる被害防止
- ★「心がけ」 ～個人の防犯への心がけによる被害防止



梅崎遥菜さんの作品 大川市立木室小学校6年生



2ページ目へ

帰り道 「いつも」の道でも 気をつけて!

子どもと女性の犯罪被害を防ごう!

最近、全国的にも、子どもや女性が性犯罪等の被害にあう事件が多発しています。県内で発生した性犯罪等の被害場所は、道路上が47%を占めています。屋外被害の手口、防犯ポイントを紹介します。

手口

- 駅、コンビニ、公園等で目をつけ、スキをうかがう。
 - ・ 暗い道を通るとき、人通りが少ないとき、一人でいるときを狙う。
 - ・ 公園で一人で遊んでいるとき、夜道を一人で帰宅しているときを狙う。
 - ・ スマホやイヤホンで音楽を聴いたりしているところを狙う。
 - ・ 道を探ねるふりをして言葉巧みに近づく。
- オートロックの建物では、住民の後から一緒に入ったりして、裏口等で待ち伏せる。
- エレベーターと一緒に乗り込み、2人になったときに身体を触る。



防犯ポイント

- ★ 学校や仕事等の帰宅時に人通りの少ない暗い道を通るときは、周囲を警戒する。
 - ・ 帰宅が遅くなるときは、タクシーを利用したり、家族に送迎を依頼する。
 - ・ すれ違うときや追い越されるときは、要注意!
 - ・ 防犯ブザーなどの防犯グッズを携帯し、いつでも使えるように準備を!
 - ・ ときには振り返って確認を!
 - ・ スマホを使いながら、イヤホンで音楽を聴きながら歩くのは危険!
 - ・ 危険を感じたときは、迷わず大声で助けを!
- ★ オートロックを解除するときや、部屋のカギを開けるときは周囲を警戒する。
- ★ エレベーターで知らない人と一緒になったときは、すぐに出るか、次の階で降りる。



銃器犯罪のない安全な社会をめざそう!! 「NO! GUNS!」 拳銃110番報奨制度 あなたの情報が、拳銃根絶につながります。

福岡県では、企業や個人住宅等に対する暴力団の犯行と思われる発砲事件や暴力団同士の抗争による発砲事件が発生しています。

凶悪な事件に使われる拳銃を押収するためには、皆さんからの情報が必要です。

- 知り合いの男が拳銃を持っている。
 - モデルガンを改造している。
 - 暴力団員風の者が空き家や空き地に入ったり、何かを隠している。
- など、拳銃に関する情報をお寄せ下さい。



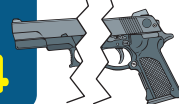
拳銃110番報奨制度とは

実名・匿名を問わず、あなたの情報により拳銃等が押収され、かつ被疑者が検挙されたとき、状況に応じて報奨金が支払われる制度です。

NO MORE GUN!

【通報の受付、拳銃110番】

フリーダイヤル 0120-10-3774



※原則として、通報者の発信地域を管轄する都道府県警察が受け付けます。

《報奨金の支払い》

- 報奨金は、通報により拳銃その他の銃器が押収され、かつ犯人が逮捕に至った事実を対象にします。
- 実名による通報の場合には、その金額は通報により拳銃等1丁押収された場合に10万円が目安です。

違法銃器根絶のために、皆様のご協力をお願いします。

危険ドラッグの乱用の根絶! NO!「危険ドラッグ」

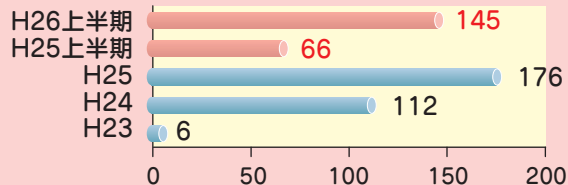
合法ハーブ等と称して販売される薬物(いわゆる「脱法ドラッグ」)の乱用者が犯罪を犯し、また、重大な交通死亡事故を引き起こしたりする事案が後を絶たず、深刻な社会問題になっています。

このため、警察庁と厚生労働省は、その危険性を知らせ、乱用を根絶するため、「脱法ドラッグ」の新呼称名を「危険ドラッグ」と決めました。

危険ドラッグとは、

- 規制薬物(覚醒剤、大麻、向精神薬、あへん及びけしがら)
 - 指定薬物(薬事法に規定する指定薬物)
- に化学構造を似せて造られ、これらと同様の薬理作用を有する物品をいい、規制薬物及び指定薬物を含有しない物品であることを標榜しながら規制薬物又は指定薬物を含有する物品を含むものです。

危険ドラッグ検挙人員



－ 検挙状況 －

県内の平成26年上半期(1～6月)の検挙状況は、
・ 128事件【前年同期比+77事件(+151%)】
・ 145人【前年同期比+79人 (+120%)】
で大幅に増加しています。

★危険ドラッグは絶対使用しない!!

危険ドラッグは、たった1度の使用でも、死につながる危険があります。「一度だけ」のつもりでも再び繰り返し薬物に手を出してしまうようになります。さらに「耐性」といって乱用しているうちに効果が現れなくなる性質があります。そのため、効果を求めて使用したくなり、乱用を繰り返すこととなります。

★危険ドラッグによる事件・事事故例(全国)

- ① 危険ドラッグを吸って車を運転して死亡事故を起こした。
- ② 危険ドラッグを吸って小学校に乱入し、怪我をさせた。
- ③ 危険ドラッグを使用した女性が、下痢、嘔吐を繰り返して衰弱し、その後死亡した。



県警からのお知らせ!サイバー犯罪を「マンガ」で紹介!!

警察本部サイバー犯罪対策課では、県民の皆様には「サイバー犯罪」を分かりやすく紹介して、注意を喚起するため、「マンガ」を活用した広報啓発活動を推進しています。また、アルバイト感覚で犯罪に加担してしまう外国人も多いことから、英語版・中国版も製作しています。(県警ホームページに掲載していますのでご覧ください。)



暴力団を壊滅!みんなの力で暴力団ゼロ!!
「北九州市民暴力追放総決起大会」の開催

8月18日、北九州市小倉北区の北九州メディアドームにおいて、「北九州市民暴力追放総決起大会」が開催され、関係機関・団体、企業、一般市民等約2,000名が参加しました。北橋北九州市長及び樋口県警本部長等があいさつし、暴力団排除に向けた一層の取組、暴力団に対する取締り強化について決意を示しました。引き続き、警察庁暴力団対策課 暴力団排除対策官 今村智仁氏による「全国からみた北九州市の暴力団情勢について」の講演が行われました。大会終了後、参加者は、「みんなの力で暴力団ゼロ」等と書かれた横断幕等を掲げ、暴力団追放パレードを行いました。



少年の健全育成を願って!平成26年度 少年柔剣道合宿研修

県警では、県が取り組む「青少年アンビシャス運動」の一環として、平成14年度から少年の健全育成と非行防止を目的に、「少年柔剣道合宿研修」を行っています。

本年度は、県立スポーツ科学情報センター「アクション福岡」(福岡市博多区東平尾公園)において、7月28日~30日に柔道を、8月4日~6日に剣道をそれぞれ2泊3日の日程で合宿を行いました。県内の小学4年生~6年生206名が参加し、県警の警察官の指導のもと、基本的な訓練を中心に行いました。

また、訓練以外では交流・交歓活動や部外講師による講話、レクリエーション等が行われました。

参加した少年たちは、元気一杯に集団生活のなかで連帯意識や規範意識を学ぶなど、大変楽しい、有意義な合宿となりました。



今後、この活動を継続的に
行い、子どもの安全を守ること
を最優先に、安全・安心な街づく
りの実現に向けて頑張っていき
ます。



特に力を注いでいる活動は、
子どもたちの登下校時の声か
け見守りパトロール活動です。
子どもたちが元気に笑顔で
手を振ってくれるので、うれ
しく思うと
同時に、こ
のことが私
たちの活動
源となつて
います。
これから
も子どもた
ちの安全安
心を願って
活動を続け
ていきます。

地域の力
頑張っています

防犯ボランティア団体の紹介
(ペンリレー)



- ◎団体名
山春小さくらパトロール
- ◎活動地区
うきは市浮羽町山春小学校区
- ◎活動内容等

私たちの団体は、子どもの安全を守るために、子どもの保護者を中心として、平成10年に結成されました。

活動の内容は、校区を13ブロックに分け、毎週月、水、金曜日子どもとの下校時間帯に合わせ、保護者が通学路や主要交差点において、犯罪や事故に巻き込まれないように声かけやあいさつを行うなど、子どもの見守り活動を行っています。

- ◎団体名
堤丘校区パトロール委員会
- ◎活動地区
福岡市城南区堤丘校区
- ◎活動内容等

私たちの委員会は、数十年以上前から、自警団として防犯・防災活動を行っていましたが、その後、平成18年に福岡市から軽自動車を譲り受け、その際に、防犯防災推進委員会とパトロール委員会を約10名で結成しました。